

Generalist®/WR

働き方改革を強力サポート

働き方改革を推進する企業の課題解決をサポート

1 働き方の管理

- 労働現場での実態把握の難しさ
- 勤怠時間入力が目立たず正確な時間が申告されにくい
- 一方で過重労働を是とする文化・環境が残念ながら残る

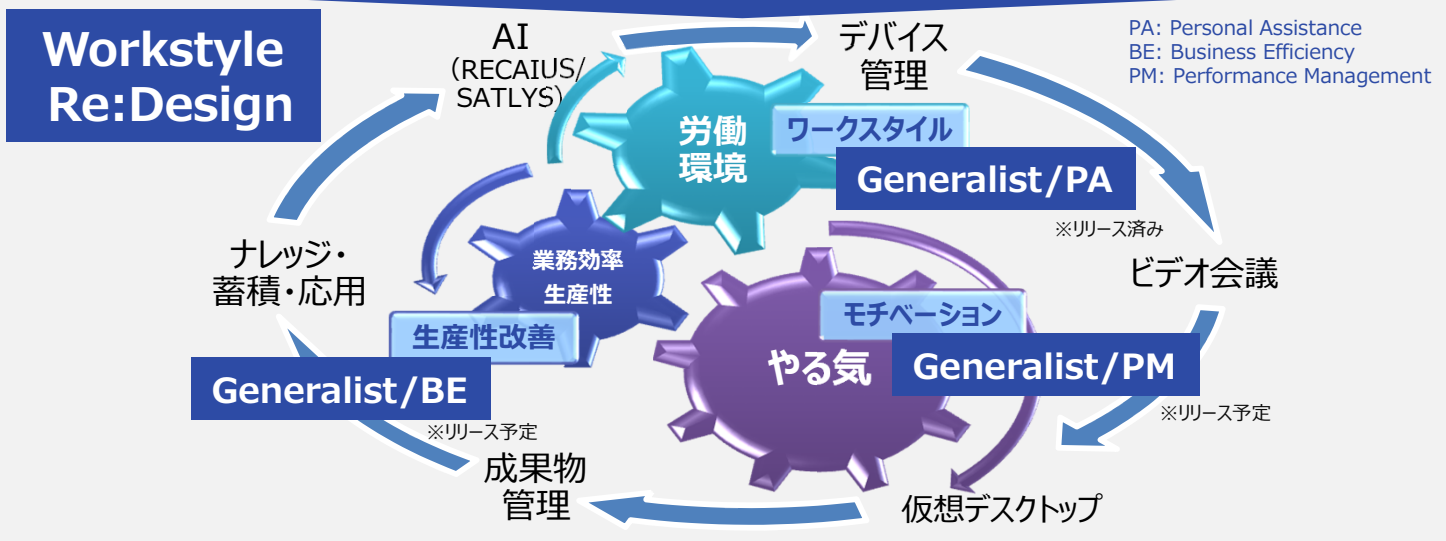
2 従業員のモチベーション

- 従業員との対話や360度評価・アンケート等のツールを通して定量的な把握はされ始めているが定性的な評価は十分に把握されていない
- 改善策をとっても、その後の実態の把握が困難
- 処遇や仕事そのもののやりがいなどによるモチベーションを測るのは困難

3 生産性・業務効率

- 生産現場以外では生産性実態把握が難しく業務効率改善まで行き着かない
- 改善に繋げる人材育成（タレントマネジメント）の為の素データ収集や育成計画立案、施策実施効果の把握などが困難

Generalist/WR ソリューション



Generalist/WRのユースケース

勤務管理編



生産性・業務効率改善編 従業員モチベーション改革編



Generalist/PA (Personal Assistance) 利用イメージ

2018/4現在 リリース済み機能

ホーム画面

会社に着いたら『出勤』ボタン自動モードもサポート予定

スケジュールが終わったら簡単な実績入力

『出勤』『退勤』を一覧に表示
データは勤務システムにも連携可能

『出勤』『退勤』の場所を地図表示可能

スケジュール画面

メニューやホームアイコンからスケジュールの起動が可能

スケジュールの修正・登録・削除が可能

会社のスケジュール※との連携

会社のスケジュール※との連携で、グループメンバーのスケジュール表示も可能

※2018/3 Exchangeサポート、office365 G suiteも順次サポート予定

タスク画面

メニューやホームアイコンからタスク一覧の起動が可能

タスク一覧から完了が可能

タスク割付モードでスケジュールへのタスク割付が可能

ダッシュボード画面

メニューからダッシュボードの起動が可能

該当月の予定状況と実績の把握が可能

予定	実績
空き時間	0%
その他	40.1%
会議	48.17%
空き時間	0.00%
その他	48.17%

Generalist/WR 今後の成長

※予告なしに計画が変更になる場合があります

Ver1.0

Ver2.0

Ver3.0

Generalist/PA

- V1.1
 - ・G Suite連携、Office365連携
 - ・自動打刻、グループスケジュール変更、休暇申請
- V1.2
 - ・生産性予測、総労働時間予測

Ver2.0

- ・勤務実績申告値の虚偽可能性診断機能
- ・管理者の管理能力判定機能
- ・シフトリソース自動マッチング、ワークスケジュール自動生成など

Generalist/BE

- V1.0
 - ・ポータブルアシスト (スケジュールと関連した付随データの自動登録&リマインド)
 - ・スケジュールに即した必要データの自動収集・整理
 - ・ワークライフバランスの実現度測定
- V2.0
 - ・オートスケジュール1 勤務計画最適化、スケジュール自動調整

Ver3.0

- ・定型作業のロボティクス化
- ・オートスケジュール2 過去のスケジュールから無駄な作業を自動抽出しコメント
- ・プロジェクトチーム自動生成機能

Generalist/PM

- V1.0
 - ・タレントマネジメント連携
- V2.0
 - ・タレントマネジメント機能強化

Ver3.0

- ・タレントマネジメント、スキルデータ等の自動収集及び育成メニューの自動生成
- ・タレントシミュレーション

東芝デジタルソリューションズ株式会社

インダストリアルソリューション事業部

HRMソリューション部

メールアドレス：INS-Generalist@ml.toshiba.co.jp TEL：044-331-1191
〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34 ラゾーナ川崎東芝ビル
https://www.toshiba-sol.co.jp/business/gene/index_j.htm

- お問い合わせの際にご提供いただくお客様の個人情報は、お問い合わせへのご回答および内容の確認のみに利用させていただきます。
- 当社個人情報保護方針：http://www.toshiba-sol.co.jp/privacy/index_j.htm
- 本資料に記載されている内容は、予告なく変更することがあります。
- Generalistは、東芝デジタルソリューションズ株式会社の日本またはその他の国における登録商標または商標です。